

”健康食育”が日本の食の明日をつくる「健康食育 AWARD2015」開催
～公募締切は 2015 年 7 月 18 日まで～

一般社団法人 日本健康食育協会

現状の食育活動で、本当に健康になれるのか？答えは、残念ながら NO です。食育基本法が制定されてから 10 年。今まで様々な「食育活動」が行われています。しかし、多くの食育活動は「食の大切さを伝える」啓蒙的活動に留まってしまい、「食で健康をつくる」といった長期的視点での活動が少ない、もしくはそのような活動がされていても、その活動自体にフォーカスがあたりにくいといった現実があります。そこで、(一社)日本健康食育協会では、健康にまつわる社会問題を解決することを明確な目的として活動している団体や個人を表彰し、フォーカスすることで、「食育活動」を啓蒙的活動から健康にまつわる社会問題のソリューション活動として捉えた新しい「健康食育」という概念の普及を目指していきます。

◆健康食育 AWARD 2015 エントリー募集期間◆

2015 年 6 月 18 日～7 月 18 日 23:59 【詳細：<http://jhe.or.jp/activity/award/>】

◆健康食育 AWARD 2015 概要◆

日時：2015 年 8 月 18 日(火) 12 時半開場 13 時開演

会場：日比谷図書文化館 日比谷コンベンションホール

内容；最終選考者によるプレゼン、審査、表彰、

審査員(50 音順/敬称略)：魚戸おさむ(漫画家)、柏原幸代(一般社団法人日本健康食育協会 代表理事)

小林速雄(公益財団法人 日本生涯学習協議会 常務理事) 前田出(一般社団法人 生涯学習認定機構 代表理事)

宮本正一(医学博士、同志社大学生命医学部研究員)

入場券：前売り券 ¥3,000 (当日券 ¥4,000) 【チケット購入：<http://award818.peatix.com/>】

<お問合せ先>

一般社団法人 日本健康食育協会 (担当：柏原慎司・上野・國枝・敷田)

TEL：03-5919-7337 FAX：03-5919-7336

〒160-0006 東京都新宿区舟町 8-2 石橋興業舟町ビル 3F

「健康食育」とは

現状の食育活動で、本当に健康になれるのか？

答えは、残念ながら NO です。

健康にまつわる社会課題は、「食」で変えられる！

しかし、私たちは長年の様々な活動の中でそう確信しています。

日本は現在、生活習慣病などの慢性疾患が増え、高齢化が進んで介護問題が深刻化し、子どもから高齢者まであらゆる世代に不健康状態が増加している傾向にあります。医療費や介護福祉費など社会コストの増大は深刻な状況です。

この背景の1つとして「食」の影響は実は非常に大きいのです。「食」は、医療ではケアできない部分にも力を発揮し、特に予防領域においては大きな役割を果たします。

2005年に「食育基本法」が制定されてから今年で10年。「食育」という言葉の認知はかなり拡がり、重要性も認識されてきています。

「食育」から「健康食育」へ

しかし、これまで行われてきた食育は、「食の大切さを伝える」という趣旨で子ども向けの体験やイベント、または企業の商品PRに絡むものが主流で「健康」というキーワードで様々な情報が発信されはするものの、啓蒙的な活動に留まっていました。

これからは、長期的な視点でもっと幅広い世代に対し、健康の実現という明確な目的を持ち取り組む活動が求められます(本来の食育基本法の理念)。つまり今こそ「食を通じて健康をつくる」というソリューション活動へ移行する時期ではないかと考えています。

そのような活動が広がり成果を挙げれば、先にあげた社会課題を変えることができます。

そこで、さらに進化した新しい食育活動として「健康食育」を提案、推進して参ります。

世界が注目する「和食」

「和食」がユネスコ無形文化遺産に登録され、文化的要素と共に健康的な面が認められました。私たちは、この和食を「ごはんを主食とする日本型食生活」と定義し、健康問題に直面している国々に対し日本発で提供する活動を目指しています。日本だけでなく世界の人々が健康で幸せになる活動、それが「健康食育」活動です。

【本件に関するお問い合わせ先】

企業名：一般社団法人 日本健康食育協会 担当者名：柏原慎司

TEL：03-5919-7337 Email: info@jhe.or.jp